

【高熱伝導コンクリート:High conductivity concrete】 の実用化について

2025.2.10 東邦産業株式会社

NETIS 登録技術【高熱伝導コンクリート HR-230007】の製造について、アジテータ車を使用して全国どこでも容易に製造できる方法への変更が承認されました。

この製造技術により、本技術を実用化することができました。

NETIS 登録技術【高熱伝導コンクリート HR-230007】

製造仕様書（案）について掲載済み



製造方法

1) 工場の実機ミキサーで1 m³相当の配合からアルミナ抜きで計量し、練り混ぜる。

↓ 現場へアジテータ車で運搬

2) アルミナをアジテータ車に積み込み高速攪拌を行い練り混ぜる。

①空気量調整剤を投入後、アルミナ 1/2 相当を高速攪拌しながらアジテータ車に投入し、投入完了後3分間高速攪拌を行う。

②残りのアルミナ 1/2 を投入し高速攪拌を3分間行う。

③その後、3分間ドラムを低速攪拌する。

3) 所定の空気量が確認を行う。OK→製造完了



2025.1.31【ゆきみらい 2025in 上越 ゆきみらい研究発表会】論文

【GX の展開に寄与する高熱伝導コンクリートの技術について】

～未利用熱が活用できる無散水融雪施設の舗装用コンクリートと製造方法について～

